

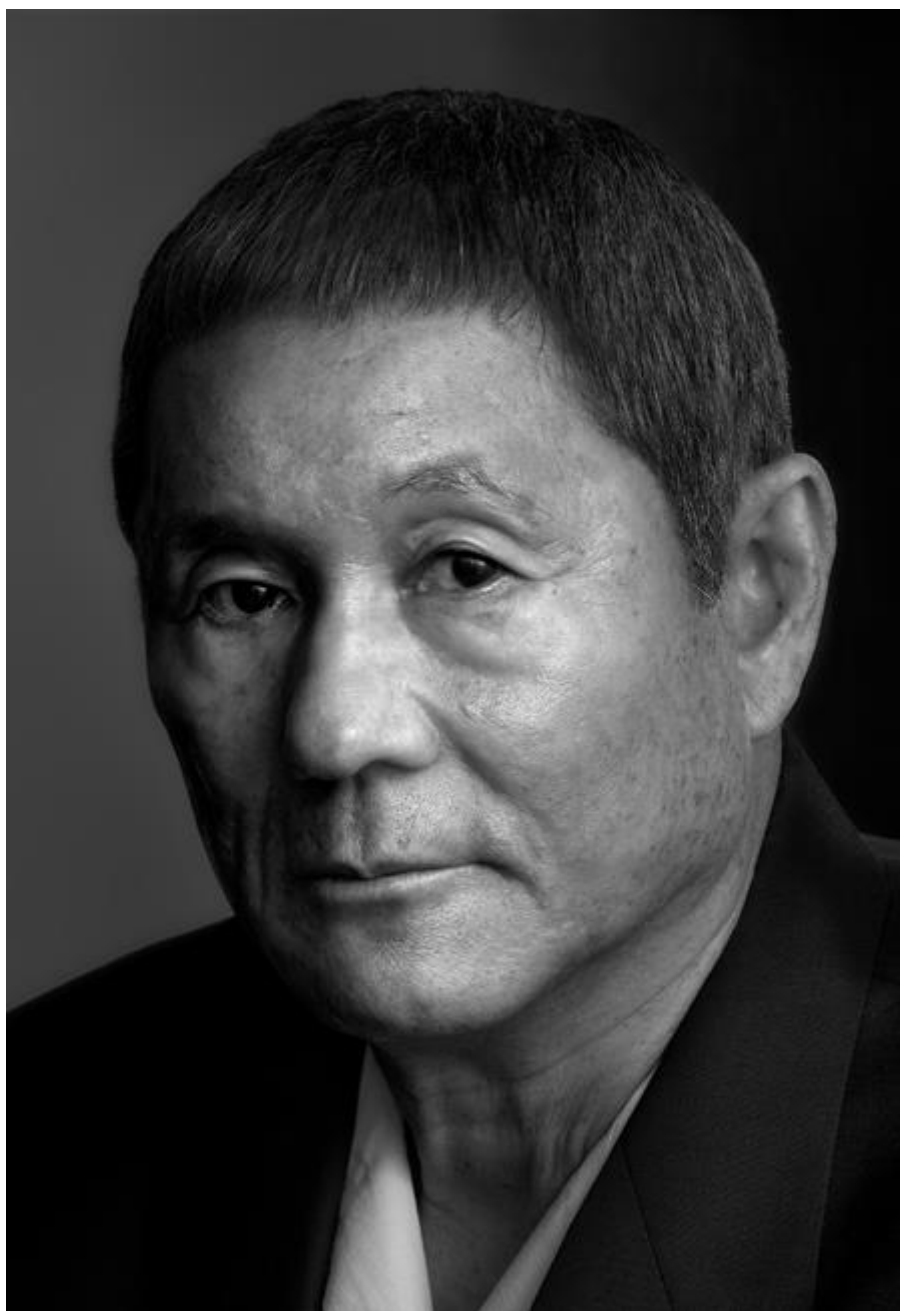
2017年9月

プレスリリース

笠間市笠間 978-4  
公益財団法人日動美術財団  
笠間日動美術館

## 貌・KAOⅡ 白鳥写真館 「これから…」

2018年1月2日（火）～3月11日（日）



北野 武 映画監督／俳優／漫才師／タレント

拝啓

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。つきましては、以下に展覧会の詳細をご案内いたしますので、ご取材・ご紹介などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

## ■ 開催趣旨

広告写真家 白鳥真太郎は長野県松本市で 100 年以上の歴史を刻んで来た『白鳥写真館』の四代目として生まれました。大学卒業後、広告写真家としての道を選び、1999 年にはその時代を代表する 120 人のポートレートを撮影し、写真集『貌 KAO 白鳥写真館』として出版しました。

白鳥が撮影した企業広告としての作品は、ポスターをはじめ新聞、雑誌など印刷メディアはもとより、テレビコマーシャルなどにも多く、今や私たちの眼に触れない日は無い程です。ですが、一般に撮影者として白鳥個人の名は出ることは少なく、広告の印象が私たちの記憶に残ることになります。白鳥は、広告写真としてのポートレートを数多く撮ってきましたが、契約終了後には作品は残りません。そこで、芸術や文化、学術など様々なフィールドで活躍するア라운드 団塊世代(1945 年～54 年生まれ)の“達人”に照準を合わせ、3 年の歳月をかけ、100 人が語るメッセージを肖像写真に込めました。それは「これまで」をどのような「これから」につなげていくのだろうかという、レンズを通して被写体へ向けた白鳥自身の問いかけでした。それに対して、エネルギーな活動を続ける 100 人の“達人”たちの「貌<sup>かお</sup>」からは、未来への意気込み、社会貢献への熱い気持ち、そして人間讃歌の想いが溢れています。

写真集には取材をした被写体の方々の言葉が掲載されています。

## ■ 被写体の方々（敬称略/五十音順）

赤松陽構造、阿川佐和子、天児牛大、飯島 勲、石井志保子、五木ひろし、井筒和幸、伊武雅刀、井村雅代、岩松 了、上野千鶴子、上原 徹、宇崎竜童、臼井定一、内館牧子、梅沢富美男、柄本 明、大嶋光昭、大杉 漣、奥田瑛二、小栗康平、加古 隆、鹿島 茂、鎌田 實、唐池恒二、岸部一徳、北野 武、北原照久、桐野夏生、久保 修、隈 研吾、栗山民也、黒川博行、黒田玲子、見城 徹、小林國雄、小日向文世、金剛永謹、崔 洋一、堺 正章、坂田 明、笹野高史、さだまさし、佐藤B作、鮫島有美子、残間里江子、三遊亭円楽、茂山千五郎、笑福亭鶴瓶、鈴木敏夫、関野吉晴、仙波清彦、高井昌史、高橋真梨子、高平哲郎、竹下景子、武田鉄矢、立川志の輔、谷村新司、玉井博文、津森千里、でんでん、永井 豪、中村征夫、中村修二、中村卓夫、夏木マリ、根岸季衣、野町和嘉、橋本大二郎、服部真二、服部幸應、菱川良夫、弘兼憲史、廣田丈自、舟越 桂、細野秀雄、堀内丸恵、松沢哲郎、松久信幸、三國清三、水戸岡鋭治、宮本 輝、村上ポンタ秀一、村田吉弘、毛利 衛、もたいまさこ、森 重文、森 昌行、森山良子、八代亜紀、藪内佐斗司、山本容子、夢枕 獏、吉岡幸雄、吉川美代子、吉野 彰、りりィ、渡辺 哲、渡邊光男



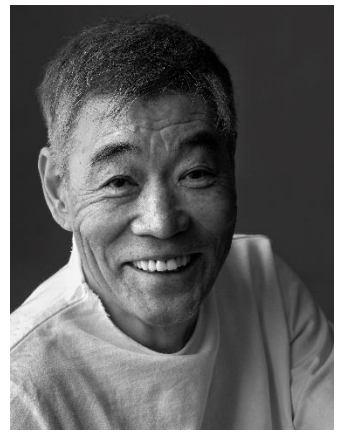
阿川佐和子



五木ひろし



八代亜紀



柄本明



菅野高史



笑福亭鶴瓶



奥田瑛二



夏木マリ

## ■ 同時開催 写真公募展 2018【顔】

- ・ 展示期間：2018年1月2日（火）～3月11日（日）
- ・ 会場：企画展示館 2階中央フロア

【顔】をテーマにした写真の公募展です。募集期間は12月10日（日）まで。詳しくは笠間日動美術館ホームページの応募要項をご覧ください。

## ■ 展覧会概要

- ・ 展覧会名 貌・KAOⅡ 白鳥写真館 「これから…」／同時開催 写真公募展 2018【顔】
- ・ 会 期 2018年1月2日（火）～3月11日（日）
- ・ 会 場 笠間日動美術館  
企画展示館 1階・2階 貌・KAOⅡ 白鳥写真館 「これから…」  
企画展示館 2階中央フロア 同時開催 写真公募展 2018【顔】
- ・ 開館時間 午前9時30分より午後5時（入館受付は午後4時30分まで）
- ・ 休 館 日 毎週月曜日（但し1月8日、2月12日は開館、1月9日、2月13日は休館）

- ・入館料 大人 1000 円、65 歳以上 800 円、大学・高校生 700 円、**中学生以下無料**  
春風萬里荘（北大路魯山人旧居）との共通券：  
大人 1,400 円、65 歳以上 1,100 円、大学・高校生 900 円、**中学生以下無料**  
割引：20 名以上の団体は各 200 円割引、障害者手帳をお持ちの方、  
その同伴者 1 名は各半額割引
- ・主催 公益財団法人日動美術財団 笠間日動美術館
- ・企画協力 白鳥写真事務所
- ・後援予定 茨城県／茨城県教育委員会／笠間市／笠間市教育委員会／IPA 茨城写真家協会  
朝日新聞水戸総局／茨城新聞社／茨城放送／産経新聞水戸支局／東京新聞水戸支局  
毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局／東日本旅客鉄道株式会社水戸支社

## ■ 会期中のイベント

- ・白鳥真太郎氏によるトークショー 1 月 27 日(土)／2 月 10 日(土) 各日 14:00～(約 60 分)  
※日時変更の可能性あります。事前にご確認下さい。
- ・担当者によるギャラリートーク 1 月 20 日(土)／2 月 17 日(土) 各日 14:00～(約 30 分)
- ・水彩パステル基礎講座「模写体験・ピカソの古典時代」 2 月 10 日(土) 10:00～15:00

## ■ 交通案内

### [JR 利用]

- ・常磐線友部駅北口(9:55/10:50/11:50 発)より『かさま観光周遊バス』(100 円)  
または市内循環バスで約 15 分。「日動美術館入口」下車徒歩 1 分
- ・水戸線笠間駅より徒歩約 20 分(日動美術館・春風萬里荘共、但し方向は逆)  
『かさま観光周遊バス』またはレンタサイクルの利用が便利です。

### [自動車利用]

- ・常磐道友部 JCT 経由、北関東道友部 IC より国道 355 号線経由約 6 km
- ・東北道栃木都賀 JCT 経由、北関東道笠間西 IC より国道 50 号線経由約 8 km

### [高速バス利用]

- ・『関東やきものライナー』秋葉原(8:20 発)で約 2 時間  
「笠間稲荷神社入口」下車徒歩 10 分(片道 1500 円 往復割引あり)

## ■ 問い合わせ先

- ・貌・KAOⅡ 白鳥写真館 「これから…」 担当：亀山
- ・同時開催 写真公募展 2018【顔】 担当：高橋

〒309-1611 茨城県笠間市笠間 978-4 笠間日動美術館 TEL0296-72-2160 Fax0296-72-5655

HP <http://www.nichido-museum.or.jp/>

Mail: (亀山) [k-museum@nichido-museum.or.jp](mailto:k-museum@nichido-museum.or.jp) 、(高橋) [m-takahashi@nichido-museum.or.jp](mailto:m-takahashi@nichido-museum.or.jp)